



この・アイクリーン・E.メンタル福島合同 新春の集い開催特集号

東北会場



令和七年度 新春の集い
地球にやさしいココロロジー
株式会社 このの
～エゴからエコへ～
株式会社 アイクリーン

関東会場



講師
有限会社 香取感動マネジメント
香取 貴信 氏

2025年の新春の集いは、香取感動マネジメントの香取貴信先生をお招きし、社会人として大切なことはみんなディズニーランドで教わったと題しご講演頂きました。「仕事」の在り方を面白おかしく、分かりやすく教えていただきました。特に印象深いお話として、仕事とはお客様の「これくらいやって当たり前」を超える(期待を超える)ため日々考えながら実践していくことが仕事の在り方であり、それは自分の中の「本気のスイッチ」が入っていないと出来ない事を沢山の事例を交えお教え頂きました。何事も出来るかどうかは誰にもわからない、すべてにおいてやってみないと分からない、やる前から決めつけない自分を作ることが、仕事の第一歩なのだと感じました。貴重なお話ありがとうございました！



この・アイクリーン・E.メンタル
代表取締役 紺野道昭

2025年のこののグループのスローガンは「グローバル企業への深化～地球規模の視野で、地域のために～」昨今、企業経営が複雑化していく中、永続を軸に考えた時、地域に必要とされる事が大前提となります。もともと地域に根差した企業体であることを推進していましたが、今後はより一層「地域」を意識した企業を目指す決意を社長から方針発表で告げられました。香取先生のご講演で「やりたいことは口に」する事の重要性を教えてくださいました。企業としても目指すことを口に、実現して行きます。
※ちなみに今年の表彰式は香取先生にちなんでジャックスパロウの出で立ちで登場。ご興味がありましたら弊社社員にお尋ねください。



2025プレゼンター
ジャック・スパロウ

永年勤続表彰



永年勤続 10年
福島センター 営業係長
渡邊 直樹

永年勤続 その他

25年
福島センター 課長兼所
野田 雅人

25年
郡山センター出向 営業推進役
志田 次夫

10年
本社出向 係長
長谷川 立

新入社員紹介



E.メンタル福島
業務部長 本多 隆仁

新入社員 その他

仙台センター
横山 陽俊

春日部センター
藤本 正樹

キャンペーン最優秀社員賞



郡山センター
所長 山田 英之

こんのグループ全体で2024キャンペーン
を開催。郡山センターの山田所長が受賞。

副賞はなんとLAドジャースの観戦権!!

皆さん
おめでとう
ございます!



年間優秀社員賞

社員の成長なくして
会社の発展なしで賞



本社
事務主任 渡邊 佳織

年間優秀社員賞～社員の成長なくして会社の
発展なしで賞～に、本社の渡邊主任が受賞。
仕事に取り組む姿勢(業務の効率化を考え、会
社から依頼を受けて動くのではなく、自ら進ん
で考え行動)や自分のスキルアップのため、会
社の制度を利用し沢山の研修に参加してくれ
た事が受賞に繋がりました。
※こんのグループでは、スキルアップのため
研修に参加したい場合、申請しOKができれば
色々な研修に参加できます。

年間最優秀社員賞



福島センター
営業主任 生天目 和幸

2024年間最優秀社員賞に福島センターの生天目主任が受賞
9月に福島に転勤となり、慣れない環境でも持ち前の力を発揮
し福島センターの収益に貢献。受賞の一番の理由は、雪の日に、
車道を歩いているおじいさんの手をとり安全な所までアテンド
した、その「人柄」を称賛し受賞となりました。弊社は「物心両面
の豊さの追求」を理念に掲げ、収益以外のところを大きく評価し
ます。優秀とは「優しさが秀でている」事であり、理念を正しく理
解し行動してくれた事が称賛されMVP受賞となりました。
生天目さん本当におめでとうございます!

SEMS 株式会社 シムックス 様



【創業年月日】 1975年8月22日

【経営哲学】

国家・社会に^{みちしるべ}指標をもたらす^{なりわい}業を追求実践し、現代^{いしずえ}繁栄の礎を築き、次世代に伝承する。

【一口哲学】

次の人を育てる

【経営方針】

三方よし(売り手よし・買い手よし・世間様よし)

インタビューにお応え頂いたのは菅野勇留様です

Q:シムックス様の事業内容について教えてください

A:シムックスでは、各種警備事業のほか、人材派遣事業、ビルメンテナンス事業(清掃、設備)、鳥獣被害対策事業、防犯機器取扱いなど総合的に取り扱っている会社です。お客様や地域の皆様の安全をお守りすることや、安心の環境づくりなど、ご要望に誠実にお応えし、幅広くお役に立てるよう努めております。近年では人手(担い手)不足や人件費高騰など様々な管理費負担の悲鳴が散見される中、弊社ではシステムやロボットによるDX(省人省力)をご提案しております。

Q:2024年のトピックスを教えてください。

A:12月に令和7年度新卒新入社員の内定式を本社にて開催しました。2025年4月から新しい仲間が増えるので楽しみです。また、10月に連結子会社で株式会社エスシー企画(東京都)も新しい仲間となりました。

Q:2025年にチャレンジすることはございますか？

A:弊社は創立50周年を迎えようとしています。おかげさまで年商100億円企業としての節目にもなります。2025年の干支は「乙巳(きのとみ)」、柔軟性と適応力を象徴する「乙」と、再生と変化を意味する蛇を表す「巳」が組み合わせられています。弊社営業部門では、近年変化する情勢(人手不足、人件費やエネルギーコスト高騰)及び労働環境(働き方)に将来適応できるよう、DX化(警備/掃除ロボット含む)を更に推進、加速化させていきます。

Q:最後に一言お願い致します。

A:【毎日だれかの^{ため}必要になる】

弊社ネットワーク(各種異業種企業様との繋がり)を活かし、様々なお客様へのニーズにお応えしてまいります。



インタビューありがとう
ございました！
インタビューアー
仙台センター:石山 俊吾



株式会社アポロガス 様

【創業年月日】 1971年6月

【経営理念】

「ふくしまで笑おう」

【事業内容】

LPガス・灯油の供給販売／ガス機器の販売・設置・保安業務
・リフォーム・リノベーション事業・太陽光発電システムの販売・設置



インタビューありがとうございます！
ございました！
インタビューアー
福島センター：生天目 和幸



インタビューにお応え頂いたのは 経営企画課 主任 池田 寛 様です

Q:アポロガス様について教えてください

A:弊社は1971年に福島市飯坂地区にてご家庭用のガスを供給する事業からスタートし、地域の皆様に支えられ、おかげさまで今年で53周年を迎えることができました。

「ふくしまで笑おう」を企業理念に、2004年にはリフォーム・リノベーション事業を行う「ほっとリビング」、2010年には太陽光発電システムの販売・設置を行う「アポロエナジー」を開設し、地域の皆様の住まいとエネルギーを支えるお手伝いをさせていただいております。

Q:その他グループとして行っている事業を教えてください

A:アポロガスを中核とし、長期優良住宅の販売、小売電気事業、給排水設備等の施工管理、移動式水素ステーションによる水素供給事業、そして2022年からは、エニタイムフィットネス伊達店、福島黒岩店、二本松店を運営するフィットネス事業、そして、2024年9月には福島市方木田に話題のリフレッシュスチーマーなどの最新設備を完備したコインランドリーをオープンするなど、地域に密着した幅広い事業展開をさせていただいております。

Q:SDGsへの取り組みについて

A:弊社は、2020年4月にアポログループSDGs宣言を行いました。

具体的に、LPガス、電力などのエネルギーの安定供給、再生可能エネルギーの普及・啓蒙活動、水素ステーション事業など社会のインフラ構築などを目標とする「持続可能なエネルギー供給への取り組み」、質の高い人材の育成のための各種社員研修などに積極的に取り組むことを目標とする「働きがいのある人間らしい仕事への取り組み」、地域の人々へ安心、安全な暮らしを継続的に提供するとともに、災害時等への対応を積極的に取り組むことを目標とした「持続可能な住まいと暮らしへの取り組み」の3項目を掲げております。

その他、SDGsの一環として、使用済みクリアファイルのリユース事業を行っております。

本事業に賛同いただいた県内の学校・学習塾(現在9か所)に不要となったクリアファイルを収納するBOXを設置し回収を実施。回収したクリアファイルは1枚5円で買い取らせていただき、教育支援や備品・教材購入の際に役立てていただいております。

この事業が評価され、2023年に福島県が実施した「プラ3R実践コンテスト」(ゴミの排出量削減に向けて企業や団体が実践しているプラスチック削減の取り組みをテーマとしたコンテスト

募集期間:令和5年6月28日~8月11日、応募総数:32件)にて、非製造業部門の優秀賞を受賞することができました。これからも、SDGsを通して地域社会に少しでも貢献できればと考えております。



岸田倫明税理士事務所
（株）岸田会計事務所
KISHIDA ACCOUNTING FIRM

岸田倫明税理士事務所 様 株式会社岸田会計事務所 様

【創業年月日】

株式会社岸田会計事務所 昭和51年8月2日

岸田倫明税理士事務所 平成22年6月15日

【企業理念】

お客様のパートナーとして、共に考え、共に歩み、共に未来を創る



インタビューにお応え頂いたのは 取締役 岸田 由美 様です

Q:事業内容について教えてください

A:税務や会計業務を中心に、経営サポート、開業支援、相続・事業継承、人事・労務サポート、ライフプランの設計支援など、幅広くお手伝いをしています。お客様が抱えるさまざまなお悩みを一緒に解決する「パートナー」でありたいという思いを大切にしています。

Q:ご相談を受ける際、特に大切にしている事は何でしょうか

A:大切にしているのは、「お客様が安心して相談できる環境を作ること」です。

税務や経営のお話は、専門的で難しいと感じる方も多くですし、最初は少し緊張される方もいらっしゃいます。そういったお気持ちを和らげるために、私たちはわかりやすい言葉でお話しすることを心がけています。また、ただお話を聞くだけでなく、気付いたことは積極的にお伝えし、お客様と一緒に考える姿勢を大切にしています。お客様に「ここに相談してよかった」と感じていただけることが何よりの目標です。

Q:お客様と信頼関係を築いていく中で、普段から意識している事はありますか

A:「お客様の目線で考えること」を常に意識しています。どんなに専門的な内容でも、一緒に課題を共有して、共に解決策を探すという姿勢を持ち続けることが大切だと思っています。また、お客様から会計や税務以外の相談もお受けすることも多く、フットワークの軽さも好評いただいています。そういった日々の積み重ねが、お客様からの信頼に繋がっていると感じます。私たちにとって、お客様が「また相談したい」と思ったださる存在でいられることが何よりの喜びです。

Q:最後に一言お願い致します

A:私たちは、お客様の小さな疑問にも真摯に向き合い、解決へのご協力をさせていただきます。どうぞお気軽にご相談ください。

ホームページ:<https://kishida-kaikei.co.jp>



インタビューありがとう
ございました！
インタビューアー
郡山センター:波多野 大河





南彩農業協同組合 様

【創立年月日】 平成8年4月

【キャッチフレーズ】

「“地域”に寄り添い“未来”に繋ごう」

埼玉県東部に位置しており、地域の特産品として、米、小松菜、山東菜、胡瓜、トマト、くわい、梨、イチゴなどの栽培が盛んです。

【経営理念】

JA南彩は地域農業振興を通じて「食」と「農」と「環境」を守り、地域社会の発展に貢献する事業活動を展開します。

組合員・地域の皆さまの期待と信頼に応えるため、消費者への安全・安心な農産物の提供や地域農業の持続的発展、そして豊かな地域社会づくりに積極的に貢献すべく、役職員一体となって事業展開をはかっています。

インタビューにお応え頂いたのは企画管理部総務課 水沼様です

Q:南彩農業協同組合様の特徴を教えてください

A: JA南彩では新たな特産品と産地化、また遊休農地解消を目指し、新規作物の栽培に取り組んでいます。2017年度より「青パパイヤ」を新たな農産物として栽培を開始しました。青パパイヤにはパパイヤ独特の酵素をはじめ、18種のアミノ酸やビタミンC、食物繊維やβ-カロテンなど、さまざまな成分が豊富に含まれており、その栄養の豊富さからメディカルフルーツともよばれています。



「南彩パパイヤ」は岩槻農産物直売所、久喜農産物直売所、菖蒲グリーンセンターで購入できます。また、オリジナル加工品として「青パパイヤのドライカレー」も販売しております。こちらは各農産物直売所、各営農経済センター、支店等で購入ができますので、ぜひお問い合わせください。



Q:事業内容について教えてください

A: 「安全・安心」な食生活を守るための農業振興をはじめ、日常生活に欠かせない信用事業(貯金・貸出・為替)、共済事業(生命・建物等損害保険)や、経済事業(営農・福祉・生活・燃料)など、地域住民の皆さまにご利用いただける事業を数多く展開しています。

Q:今後力を入れて行っていく事柄について教えてください

A: JA南彩をより身近に感じていただけるよう、LINEを用いたの情報発信を検討しております。

Q:近隣住民に向けたPRなどお願いします

A: 各地区にある支店では、独自に工夫したイベントを開催しており、地域住民と交流を深めています。

また、地域の花植えやゴミ拾い等の活動も行っております。

インタビューありがとう
ございました！
インタビューアー
春日部センター：小林 喜太郎

ホームページURL:<https://www.ja-nansai.or.jp/>

